

県民のチカラでワクワクする未来を



熊川宿の古民家を活用した新しいカフェ



県民ワクワクチャレンジ応援事業公開審査会



ふくい若者ミライ会議



ちくちくぼんぼんでの自然体験



熊川宿の街並み

地域社会が活性化していくためには、夢を持ち、その実現に向けた活動に自ら取り組む大勢の県民の皆さんの力が不可欠です。県では、地域を舞台に、さまざまな活動に取り組む皆さんを応援しています。

応援！新たなチャレンジ

福井の活性化につながる新しいチャレンジを応援するため、県では本年度から「県民ワクワクチャレンジ応援事業」を始めました。女性や若者グループによる活動プランを募集し、選ばれたプランに最大100万円の支援を行います。

11月には公開審査会を開催。女性、若者の代表のほか、まちづくりやメディアなどの専門家が、独創性や持続性などの観点から審査しました。また、会場を訪れた県民の皆さんも審査に参加。女性部門、若者部門合わせて57件の応募の中から、12件を採択し、今後さまざまな活動が進んでいきます。

〈女性部門〉

- ・「ギザギザ湾・美化美化計画」
小浜市沿岸に漂着したごみを回収し、衣服やサングラスなどにリサイクル
- ・「ジャパンクラフトハウス整備事業」
鯖江市河和田地区の空き家を改修し、伝統工芸を体験できる宿泊所を整備

〈若者部門〉

- ・「福井式旅スタイル『微住』」
地域資源を生かした生活体験型の旅「微住」の日本初専用ウェブサイトを作り、微住プランの発信とマッチングを行う。ほか
- ・プランの中にはクラウドファンディングを活用し、さらに資金を集めてより大きな活動を目指すものもあります。
- ・皆さんも参加してみてくださいいかがですか。

若者が輝くふくいへ

県内では、若者の活動を応援する組織「ふくい若者フォーラム」が今年新たに創設されました。県内各地で活躍する若者約20名が結集し、活動しています。

10月には、キックオフイベント「ふくい若者ミライ会議」を開催。定期的に分科会を行い、それぞれの活動の現状や課題を話しあっています。

今後、地域の活性化に若者たちが生き生きとチャレンジできるよう、若者フォーラムが中心となって、若者の活動を盛り上げていきます。

また、若者フォーラムでは、若者が活動拠点としている共有のオフィススペースやカフェなどを「ふくい若者ステーション」として16か所認定。ポータルサイト「ふくい」で施設や活動の様子などを紹介しています。意欲ある若者同士の交流やつながりを積極的に拡大し、新たな地域活動の創出を狙います。

資源を生かしてまちづくり

坂井市竹田地区では、住民の皆さんが「竹田文化共栄会」を設立。竹田地区を元気にするために活動しています。廃校になった小学校を活用した宿泊施設「ちくちくぼんぼん」を運営し、カヤックや川遊びなどの自然体験を提供しているほか、県内外の学生が地区の空き家に住み込む「竹田Tキャンプ」を実施。年間約60人の学生が訪れ、地域の皆さんと交流しながら新しいイベントを企画しています。

若狭から京都を結ぶ街道の宿場町として栄えた熊川宿では、県と若狭町が美術館などを整備しています。また、若手経営者などによるまちづくりも進んでおり、古民家を改修した飲食店や宿泊所などが続々と誕生。地域の皆さんとの交流の場として利用されています。

ふくい若者ステーションは [「ふくい」検索](#)

◎県民活躍課
☎0776・20・0237 FAX20・0632

◎市町協働課
☎0776・20・0262 FAX20・0631